

宮城県生協連

東日本大震災復旧・復興ニュース

NO. 2

2011年8月2日（火）発行

発行：宮城県生協連事務局

担当 野崎 和夫

〒981-3351

仙台市青葉区柏木 1-2-45

TEL:022-276-5162

FAX:022-276-5160

e-mail:sn.m10046kn@todock.jp

県連では、会員生協や関係団体等の大震災からの復旧・復興に向けたとりくみについてお知らせしていくために、「東日本大震災復旧・復興ニュース」を発行することにしました。現在、会員生協の状況について、集約中です。会員生協の皆様からも、情報提供いただけますようお願いいたします。

●「既存債務の解消を求める緊急請願署名」が、4053筆集まりました！

仙台弁護士会からの要請に応え、県連加盟単協や関係団体、友誼団体等にお願ひし取り組んできました「既存債務の解消を求める緊急請願署名」が4053筆集まりました。全国では10万7460筆でした。ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

署名は、7月27日（水）、衆議院第二議員会館第7会議室において、日本弁護士連合会主催による「二重ローン問題・事業者向け買取機構の早期設置を求める院内集会」の場で、「既存債務からの解放を求める緊急請願」の提出について報告がありました。院内集会では、被災者を取り巻く不合理な債務を解消し、全政党を挙げて買取機構の早期設置を求めてもらえるよう意見交換などが行われました。

以下、仙台弁護士会会長談話を紹介します。

2011年（平成23年）7月27日

既存債務解放に関する緊急請願署名活動への ご協力に感謝の意を表する会長談話

署名をしていただいた皆様及び
署名集約にご協力いただいた皆様へ

仙台弁護士会
会長 森 山 博

当会は、2011年（平成23年）6月2日、「東日本大震災により被災した中小・零細事業者を対象とする救済策に関する提言」を表明して、政府に対し、被災した事業者を既存債務の負担から解放するための救済措置を速やかに講じる等の施策を早期に実現することを求め、さらに同月15日、「東日本大震災の被災者が抱える既存債務からの解放を求める緊急提言」を表明するとともに、併せて、国会に対し、被災者の既存債務からの解放を求めて、

1. 国は、東日本大震災の被災者が抱える既存債務を、買い取り、その債務を免除するなどの立法を行い、速やかに被災者を既存債務から解放すること。
2. 解放の対象とする既存債務は、住宅ローンのみならず、自動車ローン、事業用資産のリースを含め、幅広いものとする。

を請願項目とする、請願を行うための緊急署名活動を開始しました。

当会は、被災者の皆様及び全国の皆様の声を国会に届けることが重要であり、そのためには、多くの皆様のご協力が不可欠であると考え、日弁連、全国の各弁護士会及び関係諸団体等に対し、上記署名活動に関して、ご協力のご依頼をしたところでございます。

皆様のご協力により、極めて多くの市民の皆様に、温かいご支援、ご協力をいただき、2011年（平成23年）7月26日までに、全国から10万7460筆もの署名が当会に寄せられました。

当会は、本日、衆議院議長及び参議院議長に対して、10万7460筆の署名を添えて、上記請願書を提出しましたことを、ここにご報告申し上げます。

1ヶ月あまりの短期間に、10万7460筆もの署名が集約できましたのは、ひとえに上記の請願署名活動の趣旨にご賛同いただいた方々のご協力の賜物であり、署名をしていただいた皆様及び署名集約にご協力いただいた皆様に深く感謝の意を表するとともに、当会は、今後とも被災地の方々と手を携え、被災地の復旧・復興支援に全力を尽くす決意です。

●東北大生協では、被災した東北大学生の学業継続支援募金に取り組んでいます。ご協力ください。

全国の大学生協では、今回の大震災を受けて、お見舞い金をおおくりする取り組みが行われています。これらを行う中で、扶養者が亡くなる、あるいは実家が全壊するなどにより、このままでは学業を継続できず退学せざるを得ないという学生からの相談を多数受けています。

東北大生協では、「今後も是非とも学業を継続していただきたい」と願う組合員の気持ちをカタチにし、今回の大震災によって甚大な被害にあわれた東北大学生のみなさんにむけて学業継続支援募金を行い、継続的に経済支援を行っていきたいと考えています。

扶養者が亡くなられた東北大学生や自宅・実家が被災された東北大学生は300名を超えます。被災された学生を支援するためには、たくさんの支援金が必要になります。大学生活を送りたい東北大学生を助け、支え、励ますため、募金をお願いしています。

「学業継続支援募金」は、震災で甚大な被害にあわれた東北大生協の学生組合員の皆様への経済支援・見舞金に充てられます。

《現在行っている経済支援》

主たる生計維持者が震災により亡くなられた東北大学生に、ミールカード前期タイプ（9.9万円）を提供いたします。

《今後》

「通常総代会」などで、総代・組合員の皆様から寄せられたご意見・ご提案を参考に、被災された学生組合員の皆様への継続的な経済支援・見舞金を検討していきます。

以上